

豊明市行政評価制度「施策」評価票

施策評価票番号

24

1 施策の概要

1-1 施策の名称	福祉医療			基本施策コード	2 3 1
1-2 担当	部	健康福祉部	課 又は施設	保険年金課	評価票作成者 保険年金課長 神谷巳代志
1-3 総合計画における施策の体系	節	保健福祉			
	項	社会保障			
1-4 施策の目的	乳幼児、障害者、高齢者、母子等が健康で安心して生活できるように、医療費助成の充実を図る。				

担当課評価	平成22年度評価 (前期の成果)	平成27年度評価 (全期間の成果)
総合評価		

施策評価の判定基準

- A : 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
- B : 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

1-5 総合計画における基本成果指標	基本成果指標名	前期(平成18年度~平成22年度)			全期間(平成23年度~平成27年度)			指標の定義
		目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	目標値(単位)	実績値(単位)	達成率(%)	
	医療費の助成に対する満足度(%)	78.3			83.3			福祉医療助成の内容拡充及び申請手続きの簡素化 福祉医療助成対象者の拡大
	医療費助成受給者数(人)	13,800			14,600			

2 施策推進の状況

2-1 施策全体に係る合計コストの推移(千円)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		直接事業費	441,865	444,548	531,521	609,622					
人件費	4,404	4,626	22,464	22,143							
合計コスト	446,269	449,174	553,985	631,765							

3 施策の担当課による評価結果

3-1 評価結果	単年度担当課評価	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input checked="" type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展	<input type="checkbox"/> 良好に進展
<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	<input type="checkbox"/> 良好でない	

3-2 評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
		平成18年度	子育て支援策として乳幼児医療を大幅に拡大する市町村との格差が生じている。	子育て支援を充実させるため、乳幼児医療助成を義務教育終了時まで計画的に拡大する。
平成19年度	県助成拡大に伴い、子ども医療(名称変更)及び精神障害者医療を拡充したが、格差が埋まるまでに至っていない。	"	"	
平成20年度	福祉医療は他市より遅れており、後期高齢者制度においてもこれから制度改正が予定されており、着実な制度運営	子育て支援を充実させるため、子ども医療助成を義務教育終了時(通院)まで計画的に拡大する。後期高齢者医療制度の安定化に努め	後期高齢者医療制度での大きなトラブルもなく、安定化に努めた。	
平成21年度	後期高齢者医療制度は3年後に廃止されることが決定しており、現在新たな制度が検討されている。	平成22年7月から子ども医療の通院が小6まで拡大されることになったが、他市では中3までのところも多いため、今後も拡大を要望して	子ども医療の通院が拡大できることになったことは、大きな成果である。	
平成22年度				
平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				

